

# 撮テク

バーチャルステージング用 撮影テクニック

～ 抑えておきたい 3つのポイント～



# 概要

バーチャルステージング用写真の簡単撮影テクニックについて

- ・ 撮影テクニック 3つのポイント

補足説明

- ・ なぜバーチャルステージングにあった撮影が必要なのか？

- ① カメラをチェック
- ② 撮影ポジションをチェック
- ③ 撮影方法

# 撮影テクニック 3つのポイント

## ① カメラをチェック

- ・ 横向きでiPhoneやスマホの広角(x0.5)カメラをご利用下さい  
※スマートフォンカメラ推奨ですが、デジカメでも可
- ・ 画像比率4 : 3又は16 : 9  
※ 縦向きは左右の壁が写り込むような狭い洋室以外は利用不可

## 説明

スマートフォンカメラは一般的なカメラより広角で明るい写真が撮影できます。難しい画像処理を自動で行ってくれるため、初心者でも室内写真がきれいに撮れます。コンデジ、一眼レフカメラはきれいに撮れますが、専用機材とスキルが必要となります。

※ 撮影後の写真は編集などで補正はしないで下さい



- ① カメラをチェック
- ② 撮影ポジションをチェック
- ③ 撮影方法

# 撮影テクニック 3つのポイント

## ② 撮影ポジションをチェック

- ・ 撮影はお部屋の角から室内に向かって撮影
- ・ ソファ正面とダイニングテーブルが見える画角（想像）で撮影  
※洋室や1K, 1Rはドア入口前から！
- ・ 室内環境はすべての照明をつけ明るい室内で撮影下さい

## 説明

部屋の角から撮影することにより、お部屋を広く捉える事ができます。また、ベストアングルはソファ正面とダイニングテーブルが見えるポイントです！LDKで複数枚依頼したい場合は四角からも撮影！照明をすべて点灯させ、明るい環境での撮影を心がけましょう。

[撮影ポジション一覧URL](#)



- ① カメをチェック
- ② 撮影ポジションをチェック
- ③ 撮影方法

# 撮影テクニック 3つのポイント

## ③ 撮影方法

- ・ カメラは上下角度をつけず、平行を意識して撮影
- ・ カメラは120cm 辺りの高さから撮影(天井と床真ん中辺り)

### 説明

カメラを傾けることにより、パースが発生します。壁や柱の縦の線を意識し撮影することにより、すっきりきれいに撮影できます。また、120cmの高さから撮影することにより、本サービスで配置されるCGインテリアと重なることを避けられるため配置の制限を軽減できます。



# なぜバーチャルステージングに合った撮影が必要なのか？

本サービス用に撮影された写真と室内掲載用写真では表現目的が異なるため仕上がり方が変わります！

- ・ 本サービス用に撮影される写真とはインテリアコーディネート後をイメージした写真となります
- ・ 室内掲載用で撮影された写真は、室内構造の確認や部屋を広く見せるために撮影されます

上記の違いによりインテリアの配置や内容の制限が生じ、圧迫感、不快感、不満足感などを引き起こし逆に負の印象に繋がってしまいます。バーチャルステージングの導入目的を再確認し、**インテリア配置がイメージされた最適な室内写真**でご依頼いただく事をお勧めいたします。

3つの撮影ポイントを押さえた写真、バーチャルステージングの印象を劇的に向上させます！